

校種	小学校				中学校				特長や改善された点
	国語		算数		国語		数学		
	A	B	A	B	A	B	A	B	
長崎市		+	+	+		+	+		小・中学校国語で、「書くこと」において改善が見られる。読書が好きな小・中学生の割合が高い。
佐世保市	+		+						小学校国語で、「言語に関する知識」において改善が見られる。自分のことを肯定的に捉えている子どもの割合が高い。
島原市	+		+	+					小学校算数で、一般的な知識・理解及び技能の定着が図られている。将来の目標や夢を持っている子どもの割合が高い。
諫早市					+		+		中学校数学で、領域「図形」の基礎的・基本的な内容が定着している。本を読んだり借りたりするために、学校や地域の図書館をよく利用している子どもの割合が高い。
大村市	+		+						小学校国語で、「言語に関する知識」の定着が見られる。小・中学校ともに家族と学校での出来事を話している子どもの割合が高く、将来の夢や目標を持っている中学生が多い。
平戸市					+				中学校国語で、領域「書くこと」において改善が見られる。いじめは、どんな理由があってもよくないと考えている子どもの割合が高い。
松浦市				+					小学校算数で、記述式の活用問題において改善されている。地域社会でボランティア活動に参加している子どもの割合が高い。
対馬市			+						小学校算数で、特に「単体量当たりの大きさ」が改善された。授業の中で分からないことがあったら、進んで解決しようとする子どもの割合が高い。
壱岐市	+	+	+	+					小学校算数で、一般的に知識・理解及び技能の定着が図られている。家庭学習で復習に進んで取り組む子どもの割合が高い。
五島市	+		+	+					小学校国語で、「言語に関する知識」において改善されている。難しいことでも、失敗を恐れず挑戦しようとする子どもの割合が高い。
西海市				+	+	+			小学校算数で、領域「量と測定」において改善が見られる。家の手伝いをしているという子どもの割合が高い。
雲仙市	+		+	+					小学校算数で、技能の定着が図られるとともに、記述式の問題が改善されている。総合的な学習の時間に主体的に取り組んでいる子どもの割合が高い。
南島原市				+	+				中学校国語で、「書くこと」の力が定着している。テレビゲームや携帯電話等の1日の使用時間が短い子どもの割合が高い。
長与町	+	+	+	+	+	+	+	+	小・中学校ともに、各教科において概ね良好である。話し合い活動で、自分の考えを広げたり深めたりしている子どもの割合が高い。
時津町			+	+	+	+	+	+	小学校算数で、思考・判断・表現力等の向上が見られる。学校生活を肯定的に捉えている子どもの割合が高い。
東彼杵町					+	+	+	+	中学校数学で、領域「図形」に改善が図られている。読書が好きだと回答している小・中学生の割合が高く、新聞を週に1回以上読んでいる中学生が増加傾向にある。
川棚町							+		中学校数学で、領域「図形」において向上し、活用する力が伸びている。読書をする時間が長い子どもの割合が高い。
波佐見町	+		+						小学校国語で、「読むこと」「言語に関する知識」において改善が見られる。学校で友達に会うのが楽しいと答えている子どもの割合が高い。
小値賀町		+		+	+		+	+	中学校数学で、B問題において改善が見られ活用する力が高まっている。学校で好きな授業があると答えている子どもの割合が高い。
佐々町	+	+	+	+					小学校算数で、一般的な知識・技能の定着が概ね図られている。家で授業の予習をしている子どもの割合が高い。
新上五島町	+		+	+					小学校算数で、一般的な技能の定着が図られている。学級のみみんなで協力していると答えている子どもの割合が高い。